

FAQ

応募に関するよくあるご質問

質問

応募対象は誰ですか。

東京都在住でなくても応募可能ですか。

参加申込後、参加者はどのように決定しますか。

グループでも応募できますか。

参加費などのお金はかかりますか。

デジタルの知識や経験がなくても応募できますか。

回答

大学（院）、高等専門学校、専門学校等の教育機関に所属する18歳以上の学生（専攻は不問）を対象としています。

在住地域は問いません。ただし、インターンやアイデアコンテストでは必要に応じて都内開催地にて参加していただきます。

募集人数（100名程度）を大幅に超える応募があった際は、参加申込のアンケートを参考に参加者を決定します。
※8/8（月）までに、申し込み時に記載いただいたメールアドレス宛に参加の可否をご連絡いたします。

個人での参加申込のみとなります。

参加費用は無料です。（プログラム参加に係る交通費及びZoom参加に必要な機器類や通信費等は自己負担です）

デジタル関連分野を専攻している学生はもちろん、それ以外の学生の方も大歓迎です。必要な知識等はデジタル講座を通じて学ぶことができます。

FAQ

デジタル講座に関するよくあるご質問

質問

デジタル講座は全回参加必須ですか。

デジタル講座のみの参加は可能でしょうか。

デジタル講座の実施形式は何ですか。

デジタル講座のグループはどのように決まりますか。

デジタル講座外での宿題はありますか。

デジタル講座で分からないことや困ったことがあったときはどうすれば良いですか。

デジタル講座のメンターとは何ですか。

回答

全4回とも参加必須です。ただし、参加できない回がある場合は、志望動機（自由記述）の欄に、その旨記載ください。

なお、応募者が定員を大幅に超えた際は参加が難しくなる旨、ご了承ください。

デジタル講座のみの参加は可能ですが、後続のインターン・アイデアコンテストにも奮ってご応募ください。

オンラインで実施します。後日、参加者にはメールにて、Day1～Day4で使用するオンライン会議（Zoom）リンクを送付します。

参加申込時のアンケート等をもとに、事務局が5～6名程度のグループを作成します。

Day2とDay3の間にはグループで課題発見の簡単なフィールドワーク（西新宿の探索やインタビュー等）、Day3とDay4の間にはアイデア企画書作成のグループワークを行っていただきます。

デジタル講座中は、各グループにメンターがつき、いつでも質疑応答をできる体制を取っています。また、デジタル講座期間中にフィールドワーク等の質問がある際にもコミュニティツール（Discord）上でもご質問いただけます。HP掲載の事務局宛メールアドレス（tokyo_digitalhrd@tohmatu.co.jp）に相談していただくことも可能です。

デジタル講座内で、グループワークなどで困ったことがあった際にサポートしてくれる方々です。

FAQ

アイデアコンテストに関するよくあるご質問

質問

回答

アイデアコンテストはどのように応募すればよいですか。

アイデアコンテストはデジタル講座Day3終了後に受付を開始します。詳細はデジタル講座内で案内します。

アイデアコンテストはどのようなグループで応募するのですか。

講座参加者同士のグループでご応募いただきます。デジタル講座のグループで応募することも可能ですし、新たなグループを作って応募することも可能です。

アイデアコンテストに個人で応募することは可能ですか。

個人でも応募可能です。

アイデアコンテストのみの参加は可能ですか。

デジタル講座参加者が対象です。

アイデアコンテストは、デジタル講座に参加していない人と応募することは可能ですか。

デジタル講座に参加していない方とは応募いただけません。

アイデアコンテストのグループに人数制限はありますか。

特にありません。何人でご応募いただいても結構です。

アイデアコンテストは複数のグループに参加できますか。

複数のグループに参加いただいても結構です。

アイデアコンテストの課題テーマは何ですか。

テーマは「デジタルの力で西新宿の街の課題を解決するアイデア」です。詳細はデジタル講座で案内します。

西新宿の課題とは何ですか。

西新宿の居住者や通勤者、来街者に対してアンケートを行って課題を抽出しています。[西新宿スマートシティ協議会のホームページ](#)に掲載されていますので、ぜひご覧ください。詳細は、デジタル講座で案内します。

一次審査はいつ実施されますか。

2022年10月（予定）に実施します。詳細はデジタル講座で案内します。

一次審査はどのような形式で実施されますか。

都内開催地（予定）でプレゼンテーション形式での実施を想定しています。詳細はデジタル講座で案内します。

いくつかのアイデアが一次審査を通過できますか。

5つ程度のアイデアです。

FAQ

アイデアコンテストに関するよくあるご質問

質問

一次審査を通過したら何をしますか。

デジタルの知識や経験がなくても試作品を作れますか

試作品の製作資金は支給されますか。

試作品の製作では、どのようなアドバイスを受けられますか。

一次審査、コンテスト当日までの準備期間はどれくらいですか。

試作品の製作はオンラインでできますか。

コンテストはいつ実施されますか。

コンテストはどのような形式で実施されますか。

審査はどのように実施しますか。

アイデアコンテスト優勝者には、その後の支援等がありますか。

一次審査通過後、メンバーを追加することは可能ですか。

回答

一次審査で考案したアイデアをもとに、試作品を製作し、コンテストで発表していただきます。

必要な知識等はデジタル講座を通じて学ぶことができます。また、試作品を作るにあたり、メンターに相談することができるため、デジタルの知識や経験がなくてもチャレンジしていただけます。詳細はデジタル講座で案内します。

一次審査を通過したアイデアには、最大20万円の製作資金が支援されます。

試作品の製作にあたっての進め方、ロードマップ等の製作に関するアドバイスを受けることができます。

デジタル講座終了後から一次審査までは約1カ月の準備期間があります。一次審査からコンテストまでは約3カ月間あります。

グループの方針やアイデアの内容によりオンラインで製作可能です。

2023年2月（予定）に実施します。詳細はデジタル講座で案内します。

都内開催地（予定）でのプレゼンテーション及び試作品のデモンストレーション形式を予定しています。

専門家等による審査を実施します。

支援等はありません。ただし、優勝者やアイデアコンテスト参加者には5G等先端技術サービス実装コンソーシアムの成果報告会等にて発表する機会をご用意します。

可能です。ただし、追加メンバーは、個人又は他グループでアイデアコンテストに出場していないデジタル講座参加者に限ります。

FAQ

インターンに関するよくあるご質問

質問

インターンでのみの参加は可能ですか。

インターンはどのように応募すればよいですか。

インターン先を選ぶことはできますか。

どのようなインターン先がありますか。

インターンではどのような体験ができますか。

インターンは有償ですか、無償ですか。

インターンの頻度や期間はどのくらいですか。

インターンの実施形式はオンラインですか。

インターンを通して企業等の内定をもらうことはできますか。

複数企業に応募することは可能ですか。

回答

デジタル講座参加者が対象です。

デジタル講座終了後に受付を開始します。詳細はデジタル講座で案内します。

インターン受入企業一覧（デジタル講座にて案内予定）より希望するインターン先を選択（複数可）することができます。ただし、応募数が多いインターン先では、ご希望に添えない可能性があります。

5G等先端技術サービス実装コンソーシアム（リンクつける）の参画企業（8月中正式決定）の一部がインターン先になります。詳細はデジタル講座で案内します。

5G等先端技術サービス実装コンソーシアム（リンクつける）におけるサービスの都市実装の現場等を体験いただけます。詳細はデジタル講座で案内します。

インターンの受け入れ先により異なります。有償・無償を含め、インターンの受け入れ先詳細はデジタル講座で案内します。

インターンの受け入れ先により異なります（数日～3か月程度）。頻度や期間を含め、インターンの受け入れ先詳細はデジタル講座で案内します。

インターンの受け入れ先により異なります。詳細はデジタル講座で案内します。

「採用直結型インターンシップに対する禁止要請*1」に基づき、内定取得を前提としたインターンは実施していません。

可能です。ただし、インターン受入企業によってインターン期間が異なりますので、期間が重複しないように応募する企業を検討してください。なお、インターン期間が重複していても調整可能な場合はどちらも応募可能です。

*1：文部科学省、経済産業省、厚生労働省の要請による

FAQ

コミュニティに関するよくあるご質問

質問

コミュニティへの参加者は誰ですか。

デジタル講座参加者のコミュニティ参加は必須ですか。

コミュニティでは何ができますか。

コミュニティツールは何を使いますか。

コミュニティツールはどのように使いますか。

回答

デジタル講座参加者には、全員ご参加いただきます。
なお、メンターや講師等にも参加いただきます。

デジタル講座に関する連絡等にも利用するため、デジタル講座参加者の参加は必須です。

デジタルや社会課題等、共通の関心を持つ多様な仲間や、最前線で活躍する社会人と出会い、親交を深めることができます。

Discordサーバを用意しています（デジタル講座Day1にて案内します）。その他、ディスカッションに使える、miroやZoom等のツールも案内します。

上記のツールを使ったことがない方にも、利用マニュアルを用意しています。